

第 77 回番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和元年 6 月 25 日(月) 午前 10 : 00 ~ 11 : 30
2. 開催場所 COM 倶楽部会議室 (箕面市船場東 2-5-47 COM3 号館 5 階)
3. 委員の出席 委員総数 6 名
- 出席委員 6 名
- 出席委員の氏名 稲垣千秋、須貝昭子、桑田政美
神垣美代香、中川弘佳、智内威雄
- 放送事業者側出席氏名 藤井 栄治 (取締役統括部長)
大平麻由美 (放送局長兼編成部担当課長)
小川 亮 (編成課員)
4. 議 題 1) 番組 オンガクノススメ
2) 審議
3) その他番組に対する意見
5. 議事の概要 事務局挨拶の後、稲垣委員長が議長となり審議となる。

6. 審議内容

1) 番組

(1) 事務局より番組説明

「オンガクノススメ」は、新旧、洋楽邦楽問わず、いただいたリクエストを中心に構成する番組です。火曜日から金曜日の各曜日を、音楽に詳しい4人のDJが担当しています。箕面市内のCDショップのヒットチャートや、DJオススメ曲のほか、各DJオリジナルコーナーも取り入れ、みのおエフエムの中で一番リクエスト、メッセージ数が多い人気番組です。市内のCDショップとメイプルホールロビーに設置しているリクエストBOXも活用し、電子メール、電話、ファクス、お便りでリクエストを届けていただいています。

平成最後の4月30日は、みのおエフエムでは、「あなたの平成ソング」を事前に募集し、1日、全ワイド番組の中でご紹介しました。「オンガクノススメ」でも、若いリスナー層からの平成ソングを盛り込んでお届けしました。

(2) 審議

委員A:平成最後の日に、全国的に盛り上がっている昭和最後の放送ということで、このような軽いノリでいろいろと平成を振り返るのはいい試みだと思います。DJのかたも軽妙な雰囲気が始まり、ものまねを入れたりしながら徐々にヒートアップしていく感じもおもしろかったです。番組として、若いかたたちに参加してもらったり、市内の中学校や高校の部活動に中継に行ったりしている放送もぜひ聞いてみたいと感じました。番組全体は楽しく、当時を振り返りながら懐かしく聞きました。リクエストをいただいた人に思い出などを聞くことができれば、より身近に楽しめた気がします。

委員B:リスナーがなぜその曲を選んだのかや令和に変わるイメージなどをもう少し掘り下げて練った取り組みができたらと思いました。

委員C:個人的にも好きな曲が多くて聞き入りました。放送時間が、これらの曲が聞きたい世代のかたが聞ける時間帯なのかについてはどうかと感じます。

DJ のかたの盛り上げ方がおもしろかったのですが、急いでしゃべっている感じがあって、良いことを話しているのに同じトーンなので、強弱や間があると聴く側も話が耳に入ると思います。あと、BGM はもう少し小さくても良かったと思います。

委員 D：放送時間帯は、22 時を生放送にした方がいいかなと思いました。トークに悪い印象は無かったです。気になったのは選曲です。流れている曲の背景が分からないので、2 つパターンがあるのですが、カテゴリーの整理をきっちりするか、ランダムに雑多にやるなら選曲の背景がないとごちゃーとした感じで流れてしまいます。その部分はいらない。全体的な色としては、昭和へのトリビュートという感じがして、昭和と平成を並べたときに平成を浮き上がらせる番組のはずが、どこことなく昭和でした。この位置づけをちゃんと整理して、カテゴリー整理する、例えばドラマの曲が多く流れたので、少なくとも過去現在未来の構成にするとか、昭和最後の曲を使って昭和から平成に変わる時の高揚感というか、こんな感じで変わっていったよね。これから令和に変わるよ、みたいに曲で表現できたりもあると思います。また、箕面のアーティストが出ていなかったのが残念。少なくとも平成で活躍した箕面のアーティストも紹介して他市のかたが聞いてもおもしろく、知らなかったこと知ることができたという感想になるのかなと思いました。

委員 E：全体の感想は、聞き入るといえるのか、馴染みがあるという印象でした。リクエストは、各人宛てに来るのか全体宛てに来るのか、また、DJ のかたは全員歌手ですか。得意ジャンルがありますか？

事務局：リクエストはほとんど各 DJ 宛てにいただきます。水曜日担当者以外は歌をやっていて、それぞれ音楽の得意ジャンルをもっています。

委員 E：この番組は、再放送を含めて 1 日で 3 時間使っています。約 20 時間のうちの 3 時間ですからかなりメインの番組です。日替わりで、ある程度ジャンルが分かれていても同番組でやるのはいいやり方です。2000 年からの長寿番組で、毎月何十通もリクエストが届くなら、ファンの集いみたいなものもやってはどうですか。個々のファンが番組のファンになって、広がれ

ば局のファンになる可能性もあると思います。そういうチャンスを作っていく努力もしていかないといけないですね。屋外のイベントに番組で出られないかなと思いました。「非情のライセンス」という曲、野際陽子さんと甲斐バンドとの比較もおもしろかったです。同じ曲でもいろいろなアプローチがあります。

委員E：また、60代70代の世代に心に響く曲を流す番組がないのが残念。昭和歌謡など。

委員D：逆に現代の曲を聞かせてから、昔の曲へ移る対比があってもいいかもしれないです。現代の曲も誰かから影響を受けている。それを今回聞いたような聞き比べみたいにやっていただければより好きになれる曲がこの番組から生まれるというのはあるかもしれません。

委員E：告知の仕方も大切で、番組表に、例えば、歌謡曲が好きな人はこの番組、といった風に枠囲みするとか、ジャンルごとに取り上げるのも必要かと思っています。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

なし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社放送

事務所への備置

ホームページ (<http://company.minoh.net/>)

上記事項を明確にするため、この議事録を作成する。

令和元年 6 月 25 日

箕面FMまちそだて株式会社 番組審議会